

「ステージⅡ」への引き下げに関する鹿児島県知事メッセージ

新型コロナウイルス感染防止対策の県民の皆さまへのお願い

令和3年7月1日
(新型コロナウイルス感染症対策室)

■ はじめに

- 県民の皆さまの命を守るために、日夜献身的に貢献していただいている医療従事者の皆さま方、そして感染防止にご協力をいただいている全ての関係者、県民の皆さまに感謝を申し上げます。

■ 感染状況

- 本県の感染状況は、6月17日以降、新規感染者数は、1桁台で推移しており、直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数は、6月29日時点で、1.87人とステージⅡの水準となっております。

病床使用率は、6月29日時点で10.0%と、6月17日以降ステージⅢの目安である20%を下回っている状況です。

- 入院患者のうち60歳代以上の高齢者は、6月29日時点で、前回の継続判断時の67人から18人に減少。また、中等症Ⅱ以上の患者数も、32人から12人に減少するなど、現時点では医療提供体制が逼迫する状況にはないと考えられます。

■ ステージ判断

- このようなことから、専門家の意見も踏まえ、感染拡大の警戒基準における感染状況の段階をステージⅢからステージⅡに引き下げることにいたします。

- 県民の皆さまに、感染防止対策にご協力をいただいた成果であり、感謝申し上げます。

■ 感染拡大警戒期間

- 一方で、「感染拡大警戒期間」については、依然として、沖縄県に緊急事態措置、東京都や大阪府などにまん延防止等重点措置が実施されており、大都市圏ではデルタ株による感染が継続的に確認されております。

- また、東京オリンピック・パラリンピックの開催で人との接触機会が増えることが想定され、感染の拡大が懸念されます。

- さらに、県内でも連日、新規感染者が確認されております。県民の一人ひとりが意識をもって、気を緩めることなく感染予防に取り組み、再び感染拡大を繰り返すことのないよう、「感染拡大警戒期間」を継続して、感染防止対策を徹底していくことといたします。

■ 県外との往来等

- 県外との往来については、引き続き、感染拡大地域との不要不急の往来については自粛をお願いします。また、感染拡大地域からの不要不急の来県についても自粛をお願いします。
- なお、移動の際には、基本的な感染防止対策を徹底し、発熱等の症状がある場合は移動を控え、きちんと検査を受けてくださるようお願いいたします。

■ 飲食店の感染防止対策

- 飲食店における感染防止対策を徹底するため、先月28日から、飲食店の第三者認証を開始しました。県では、飲食店が行う感染防止対策に要する経費の支援を行っており、事業者の皆さまにおかれては、県民の皆さまが安心して飲食店を利用できるよう、是非、第三者認証の取得に向けて積極的に取り組んでいただきたいと思います。
- 県民の皆さまにおかれても、会食については、「店内をこまめに換気するなどの感染防止対策を徹底している店舗を選び、店舗の取組に協力する」、「少人数、短時間で開催する」、「会話時はマスクを着用し、食べながらの会話を控える（黙食・静食に努める）」、「大声を出さない」、「体調が悪い人は参加しない」など、感染リスクを極力低下させるよう心がけてください。
- 県としましても、飲食店における注意事項をまとめたチラシを作成しておりますので、県のホームページで入手の上、店頭や店内の見やすい場所に掲示していただくようお願いいたします。

■ 今後の感染防止対策

- 先月は、若い方々のスポーツイベントやサークル活動でのクラスターが続発するなど、10歳代の感染が多く確認されたところですが、スポーツ大会をはじめ、各種大会等の運営に当たっては、感染拡大予防ガイドラインを遵守し、十分に換気を行い、「密」にならないように配慮するほか、参加者は、休憩時や宿泊時においても、気を緩めることなく、会話時のマスク着用などの感染防止対策や健康管理を徹底していただくようお願いいたします。

- 県としましても、部活・サークル活動時の注意事項をまとめたチラシを作成しておりますので、校内の見やすい場所などに掲示していただくようお願いいたします。
- 高校生等が各種大会に安心して参加できるよう、県外等のイベントに参加した学生などで、希望される方には帰って来られた段階でPCR検査を行っておりますので、ご活用ください。
- 家庭内感染の抑制や、夏場における熱中症予防と新型コロナウイルスの感染予防との両立を図る観点から、バーベキュー等のイベント時には、マスクなしでの会話を控えることや、マスク着用時の激しい運動の回避、こまめな水分補給や換気など、夏のコロナ対策としての注意事項を掲載したチラシを作成し、配信しております。

■ 新型コロナワクチン

- 新型コロナワクチンについては、希望する全ての高齢者が7月末までに接種を終えられるよう、医師会、歯科医師会、看護協会等の関係機関にご協力いただき、医師や歯科医師、看護師を市町村の要請に応じて派遣するとともに、鹿児島大学病院等のご協力を得て、県による大規模接種会場を鹿児島市と鹿屋市に設置し、先月20日から集団接種を開始しました。
- 県の大規模接種については、予約を受け付ける際、システムがダウンするなど、多くの県民の皆さまが、接種を希望されていた中、ご迷惑をおかけしたことに対して、お詫び申し上げます。
- 高齢者を優先しつつも、予約の空いた枠に18歳から64歳までの方を募集し、ワクチン接種を行い、6月30日時点で、約15,400人が1回目の接種を終え、7月3日までに定員の約19,800人の接種を終える見込みが立ったところです。従事された医療職をはじめ、関係者のご尽力によりワクチン接種の加速化が図られたと考えております。
- また、企業や大学等の職域単位の接種も開始されました。各企業等におかれては、職場における感染防止対策の観点から、ワクチンの接種や、接種後の体調に配慮し、体調を崩した場合にも活用できる休暇制度など、従業員の方が安心してワクチン接種できる職場環境づくりをお願いします。
- 県としては、一日でも早く、ワクチンを希望する全ての県民の皆様方に接種できるよう、全力を挙げて取り組んでまいります。

■ 観光需要喚起策

- 現在，実施を見合わせている県民向けの旅行商品割引や宿泊券の販売については，再開することといたします。
- なお，県民の皆様におかれましては，密を避けるため，なるべく少人数での旅行をしていただき，「新しい旅のエチケット」を守って，基本的な感染防止対策を徹底した上でお出かけください。
- 宿泊施設におかれましては，改めて会食時の十分な距離の確保など，ガイドラインに基づく感染防止対策を徹底してくださるようお願いいたします。

■ 最後に

- いつ，どこで自分が感染するかもしれない，あるいは無症状のまま気付かないうちに周りの人にうつしてしまうことがあるかもしれない状況にあります。
- また，本県の感染がほぼ変異株に置き換わり，さらに，今後はデルタ株の感染等も懸念される中，従来にも増して感染防止対策を図る必要があります。
- 有症状にもかかわらず，出勤したことにより，クラスターが発生した事例が複数発生しております。体調不良の場合は出勤せず，きちんと診察・検査を受けてくださいますようお願いいたします。
- 全ての県民の皆さまに，手洗いやマスクの着用，人と人との距離の確保，換気の徹底など，基本的な感染防止対策を徹底していただくようお願いいたします。
- 併せて，感染者やその家族，治療にあたっている医療機関とその関係者，ワクチンの接種ができない方や，接種しないことを選択した方等に対する不当な差別や偏見，いじめ等がないよう，正確な情報に基づいた冷静な行動をお願いいたします。
- 感染の再拡大を防ぐため，「感染拡大警戒期間」においても，県民一丸となって，危機感を持って，感染防止対策にしっかりと取り組んでまいりましょう。
- 県民の皆さまのご理解，ご協力をよろしくお願い申し上げます。